

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重点的取組 4 安心して医療にかかれる体制を整える

担当課名		消防本部 総務課	
予算科目	予 算	01	一般会計
	款	08	消防費
	項	01	消防費
	目	01	常備消防費

事業名	救急救命士育成事業(政策)	事業開始年度	平成 23 年度
	救急救命士の新規養成及びスキルアップ	根拠法令 条例 個別計画等	第 5 次総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	救急救命を必要とする患者	救急救命士を養成・育成し、救急医療体制の充実を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	関係団体で実施する研修等の事務調整、国家試験受験手続	広島県消防学校 広島市(救急救命士養成所) J A 広島総合病院	養成・研修・手技

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

・事業内容

救急救命士を新たに1名養成する。

広島市救急救命士養成所において研修し、その後国家試験を経て救急救命士となる。

広島県消防学校において、現任の救急救命士のレベルアップを図る。

ブラッシュアップコース2名 一般外傷コース3名 指導員育成コース3名 エアウェイスコープ2名 多数傷病者訓練指導員養成コース 2名

J A広島総合病院において、救急救命士の手技を学ぶ。

薬剤投与研修2名、気管挿管研修2名、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管研修2名

・事業費関連

【歳出】

救急救命士新規養成（1名）

2,050千円

消防学校での研修

205千円

その他研修等(JA広島総合病院等)

1,048千円

合計

3,303千円

養成所経費、国家試験、免許登録等
ブラッシュアップ、外傷、指導員養成等
気管挿管、薬剤投与等

コスト情報（円）

項目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	備考
財源内訳	直接事業費 A	5,263,747	5,393,000	3,303,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	5,263,747	5,393,000	3,303,000	
人件費(按分) B		0.05 人 424,300	0.50 人 4,255,500	0.50 人 4,324,500	
総事業費(A+B)		5,688,047	9,648,500	7,627,500	
単位換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
	市民1人当たり	48	82	65	
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
活動成果	救急救命士養成人数	人	2	2	1	
	救急救命士採用		1		1	
	救急救命士の数	人	46	46	49	